

令和4年度 加東市DX推進支援業務委託に係る
公募型プロポーザルの審査結果の公表について

下記の事業について公募を行い、優先交渉権者の選定に当たり、令和4年度 加東市DX推進支援業務委託に係る加東市プロポーザル審査委員会において審査した。

1 業務の概要

- (1) 業務名 令和4年度 加東市DX推進支援業務委託
(2) 業務期間 契約締結日の翌日から令和5年3月31日まで

2 選考の経過

- 令和4年4月 8日 公募の公告
4月14日 質問書提出期限
4月18日 質問書による回答期限
4月26日 一次審査結果通知
5月10日 企画提案書提出期限
5月19日 二次審査（プレゼンテーション）

3 優先交渉権者の選定

選定に当たっては、審査委員会を設置し、審査委員7名が実施要領に記載した審査基準（二次審査）に基づき、項目ごとに審査した。

評価項目・評価基準		評価 点数
1. 会社概要、体制 提案書（任意様式）	会社概要、実施体制、プロジェクトマネジャー及びリーダー並びに担当者の業務経歴等について総合的に評価する。 ・業務実績数、保有資格証数	10
2. 類似業務の実績 提案書（任意様式）	国、地方公共団体における過去3年間の情報化推進に関するコンサルティング業務全般の実績について総合的に評価する。 ・業務実績数	10
3. 業務スケジュール 提案書（任意様式）	仕様書「3.業務内容」及び本市の想定スケジュールを踏まえ、加東市のDX推進及びICTアドバイザー業務を円滑かつ最適に遂行できるように、本業務の支援スケジュールが提案されているか、また、的確で実現可能な内容であるかを総合的に評価する。	10
4. 提案ポイント 提案書（任意様式） 仕様書「3.2.業務内容」参照	本市の状況を踏まえ、加東市のDX推進を成功に導くためのポイントを含め、本業務を推進する上での基本方針や考え方について、総合的に評価する。	10
5. 業務内容 提案書（任意様式） 仕様書「3.2.業務内容」参照	本業務の具体的な業務内容や推進方法が的確に示され、実現可能な内容であるかを総合的に評価する。 また、加東市に有益となる内容の追加提案等があれば評価対象とする。	40

6. プレゼン評価	構成・順序、内容の正確性、視覚的表現、話し方（言葉遣い・声量・速度）、質疑対応や時間配分等を総合的に評価する。	10
7. 価格	見積金額の妥当性について評価する。	10
合計		100

4 審査結果表

審査項目	Office YAMASHITA 株式会社
企画提案（1～7）	493点

企画提案の項目それぞれについて、6段階評価し、審査委員7人の総評点が基準点を満たし、次の者を優先交渉権者として選定することを妥当とした。

候補者名 Office YAMASHITA 株式会社
所在地 大阪市阿倍野区阪南町 6-10-18
代表者 代表取締役 山下 太一

（評価の概要）

本業務は、総務省が策定した『自治体DX推進計画』に示す重点取組事項を踏まえ、基幹系システムの標準化・共通化、行政手続のオンライン化、本市情報システムの全体の最適化、AI・RPAの利用促進、テレワークの利用促進に向けた本市のDX推進計画書を策定するため、また、行政業務効率化及び市民サービス向上を図るため、ICTアドバイザーの支援を受け本市のDX推進を進めるための支援業務である。

提案業者は、多くの地方公共団体でICT支援業務及び情報システム等の調達支援並びにセキュリティ対策支援において業務実績が豊富であるとともに、地方公共団体の業務や体制を理解している。単に仕様内容を満たすことだけでなく、本市に応じた支援内容であり、強い意志を持ち、組織体制づくりや職員の意識改革に繋がるような提案であることなど、評価項目を総合的に評価し、優先交渉権者に選定することが妥当と判断した。